

講 義 要 項

	倫理学	担当者	新名 隆志			
区 分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後	
	1 単位	15 時間	講義・VTR		1年次・前期	
授 業 目 標						
現代における生命倫理の諸問題を認識し、生命の尊厳について理解できる。また、専門職として人間尊重に基づいた倫理観を持つことができる。						
単元名	内 容			時間	単位	授業方法
1. 生命倫理学とは	1. 倫理学と生命倫理学 2. 生命倫理と患者の権利			2		講義
2. 生命倫理学の成立と基本原理、尊厳死・安楽死	1. インフォームドコンセントの概念の歴史 2. 生命倫理の基本原則 3. 尊厳死・安楽死			2		講義
3. 尊厳死・安楽死	1. 人生の最終段階の医療、尊厳死 2. 海外事情の安楽死			4		講義 VTR
4. 生殖補助医療技術の利用	1. 情報倫理と医療 2. 患者の権利と情報 3. 個人情報の保護			2		講義 VTR
5. 人工妊娠中絶	1. 人工妊娠中絶			2		講義
6. 出生前診断、脳死問題	1. 出生前診断、受精卵診断 2. 脳死と臓器移植			2		講義
	修得試験			1	1	
参 考 文 献 等						
評 価	1. 授業中の課題および適宜出題する小レポートと、最終筆記試験とによって総合的に評価する。					
備 考	実務経験：大学教育において豊富な授業経験を活かした授業を行う。					